

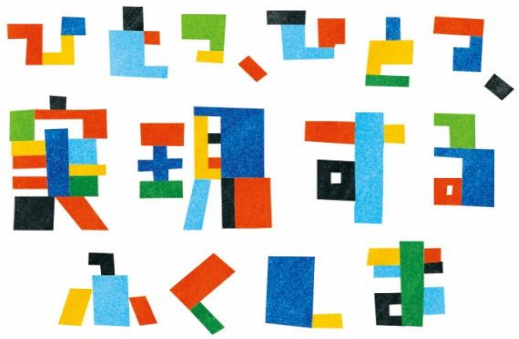
令和五年度 ふくしまを十七字で奏でよう  
届きたい 未来へつなぐ 十七字  
「ふるさと部門」 県北域内優秀作品集

県入賞作品（優秀賞）

こわかった ししまいいつか ほくがやる  
原瀬小学校 四年 佐藤 貴悠  
いつの日か 息子につなぐ 笛の音  
父 佐藤 善智

県二次選考通過作品

赤ペコが 福島おいでと 首をふる  
下川崎小学校 六年 丹野 恵太  
吾妻山 春へとジャンプ 雪つさぎ  
祖母 丹野 百合子  
きん張が ほぐれる頃に また来年  
飯野小学校 六年 玉野 透季  
各地から 集まる我が家も 甲子園  
母 玉野 寛子  
なつかしの 横顔少し 大人びて  
福島大学附属中学校 三年 大竹 昂輝  
横並び 見下ろした頃 偲ばれる  
秋田大学 姉 大竹 遥



県北域内奨励作品

はじめての こわこわさわる おにやんま  
大山幼稚園 年中 渡邊 湊人  
青空に 息子とかける とんぼ取り  
父 渡邊 直人  
腹の中 ほくは知らない 震災時  
福島第一小学校 六年 藤原 千樹  
震災の 記憶をつなぐ これからも  
母 藤原 香菜子  
夏色に 光かがやく 大わらじ  
福島第四小学校 四年 渡邊 蛍  
思い寄せ 迫る担ぎ手 玉の汗  
父 渡邊 繁  
きいてほしい？ じいじはえいが とくいのの？  
三河台小学校 二年 安達 あずさ  
違う（笑） 違う（笑） あれはネイティブ 会津弁  
母 安達 喜子  
ひっこして たのしいせいかつ はじまった  
南台小学校 一年 二瓶 結末  
夏野菜 おとなりさんの 思いやり  
母 二瓶 真司  
おいしいね 待ち遠しかった 桃の味  
福島を 感じて食す 夏の間 齋藤 虹希  
母 齋藤 章子  
見ているね わらじ音頭を おどるほく  
清水小学校 四年 富田 樂  
母 富田 祐一  
はじめての オールにぎって 加藤 遥  
清水小学校 五年 加藤 遥  
孫の手で 景色も変わる 五色沼  
祖母 加藤 利喜子  
放射能 きらう母親 うすれてく  
清水小学校 五年 菅野 悠汰  
祖父の茄子 賣う娘に ない迷い  
父 菅野 和広  
ばあちゃんに 手をとりあつた ほんおどり  
北沢又小学校 六年 前田 麗汰  
孫の手を とっておどった 盆おどり  
祖母 前田 栄子  
「ほくがやる」 桃の皮むき グールグル  
福島第一小学校 六年 渡邊 灯汰  
母 渡邊 朋美  
こわからも ふくしまの空 ほくの空  
福島第一小学校 三年 高橋 篤  
母 林 孝子

じいちゃんをつくったもちは 日本一  
余目小学校 一年 奈良輪 葵  
桃作り 孫の笑顔に 笑みこぼれ  
祖母 奈良輪 光功  
ドキドキだ みんなでおどる おまつりへ  
吉井田小学校 四年 石川 琉奈  
祭りの音 復興願う 子の背中  
母 石川 智絵  
じいちゃんの ふるさとのうみ きれいだな  
立山小学校 三年 佐久間 光斗  
わが故郷 孫に見せられ 感無量  
祖父 佐久間 守  
みちのえき スタンプあつめて ひとやすみ  
平野小学校 一年 にいむら すみか  
車中泊 県内の旅 学ぶ夏  
母 新村 仁美  
栄冠を 目指す選手に 届けエール  
平野小学校 六年 藤田 奏翔  
甲子園 古関メロディ ひびく空  
叔母 佐藤 明子  
湖水浴 笑顔で上がる ほっぺ焼け  
平野小学校 六年 穴戸 龍信  
日に焼けた 頬が楽しさ 物語る  
母 穴戸 絵美子  
夏休み たくさんとりたい カフトムシ  
湯野小学校 二年 多田 陽大  
夕方に 父直伝の 農しかけ  
父 多田 大輔  
みどりいろ トネルはしった いもばだけ  
下川崎小学校 一年 土屋 幸生  
この土地で 育つ里芋 ああうまい  
母 土屋 こずえ  
お盆の日 お客さん来て お手伝い  
下川崎小学校 五年 野地 陽向  
孟蘭盆会 義母と交代 一大事  
母 野地 百合  
じいじのもち 今年もあまい 世界一  
鳥川小学校 三年 一條 芽生  
娘のほおと 義父作る桃 うりふたつ  
母 一條 直美  
夏まつり じいじがたてた げたはいて  
川俣小学校 二年 高橋 はる太  
からりこと 共に響かせ 絹の町  
母 高橋 愛  
天王祭 相手のたいこに 対抗だ  
伊達小学校 六年 高橋 はな  
一日中 太鼓叩いて 山車を引く  
母 高橋 未央  
とまらない あせふきながら いらっしやませ  
梁川小学校 一年 小林 かのあ  
ピンクいろ ユニフォーム着て 桃をむく  
母 小林 香苗  
40度 有名になった ほくのまち  
梁川小学校 三年 阿部 明希  
我が町は 暑さとぬくもり 日本一  
父 阿部 史裕  
いつの日か ほくに輝け 栄かんよ  
梁川小学校 四年 菅野 充希  
孫子にも 古関メロディ 伝えたい  
母 菅野 由香

手伝いに 行くと言いつつ カフトとり  
栗野小学校 三年 まく田 みな人  
桃とりに行つた息子は カフトムシ  
父 幕田 佳広  
ほくと父 初めて泳ぐ 夏の海  
保原小学校 五年 清野 敏希  
震災後 復興願う 海開き  
父 清野 公敏  
海が来た 波におされて もどされる  
半田醸造小学校 五年 佐久間 楓  
久しぶり やつと来れたね 青い海  
母 佐久間 京子  
さかなつり いくときだけは はやおきた  
伊達崎小学校 一年 よもぎ田 陽平  
あぶくまの 堤防沿いの 桃畑  
父 蓮田 益宏  
きれいだな 夜空にあがる 大花火  
二本松南小学校 三年 渡邊 真良  
空見上げ 笑顔満開 子供達  
母 渡邊 友里香  
種まいた 畑でひかるは ヒメポタル  
二本松北小学校 五年 鈴木 悠笑  
森の中 ホタルも親子も かんばいだ  
母 鈴木 萌笑  
なりたいな へいわをまもる うれたらまん  
塩沢小学校 一年 三浦ら 圭人  
大志もつ 我が子はすでに ウルトランマン  
父 三浦 祐太  
みつけたよ きのうえにいる かぶとむし  
茨川小学校 一年 みずさわ あやと  
また会えた ミヤマクワガタ 森にいる  
父 水澤 博紀  
楽しいな 遊びつかれて 風すずし  
茨川小学校 三年 庄子 紗蘭  
忙しいな 不意に吹き込む 故郷の風  
母 庄子 音子  
むしとりへ にしびでひかる あだたらやま  
東和小学校 一年 佐藤 楓帆  
きてみっせ いいことあつたら ふくのしま  
母 佐藤 祥穂  
太ようさん おいしいかじつ ありがとう  
東和小学校 二年 村上 とうや  
太陽よ どこまで伸ばす 過去最高  
父 村上 勝浩  
あみ持って どじょうをめがけ 川へ行く  
東和小学校 二年 本多 祥之  
畦道を かけ行く稚児や 天高し  
父 本多 真史  
かえるなく なつこのよそらに ひびくこえ  
東和小学校 三年 神尾 美羽  
里帰り 皆の笑顔と 弾む声  
父 神尾 宏巳  
オニヤンマ クワガタもいる わがこきょう  
東和小学校 四年 高野 烈  
思い出す 父と来た場所 我が子にも  
父 高野 俊幸  
警梯山 県民見下ろす 宝だよ  
東和小学校 四年 村上 晴太  
いつの日も 我らを見守る 安達太良よ  
父 村上 健

赤青の 大きな花火 森に浮く  
東和小学校 五年 本多 修之  
夏祭り 時計は捨てて 時駆けり  
父 本多 真史

むずかしい だからちよっせん スラローム  
東和小学校 五年 齋藤 僚介  
あぶくまの 水の流れに 挑む子ら  
母 齋藤 菊絵

赤とんぼ おおきなおめめ 何見える  
東和小学校 五年 竹山 侑夢  
子の未来 大きく広く 夏の空  
母 竹山 真由美

海と空 つながる線に 消える船  
東和小学校 六年 菅野 怜羅  
波の音 なつかしい風 浦尻の浜  
母 菅野 七恵

草がまい 祖父の背中に 汗にじむ  
東和小学校 六年 村上 浩哉  
孫たちに 今後の故郷を 残したい  
祖母 村上 由美子

見上げると いつも私を つつんでる  
大山小学校 五年 菊地 ほのか  
どんな日も すくそばにある 安心さ  
母 菊地 敦子

米野菜 ぼくの体は 大玉産  
大山小学校 六年 渡邊 彩斗  
あだたらを 見てほっとする 我が故郷  
母 渡邊 恵子

みずいろの たぎの水音 笑い声  
本宮まゆみ小学校 五年 本多 結菜  
水に添う 住みやすき町 我が古里  
父 本多 栄太郎

のどかさを SDGsで まもりたい  
本宮まゆみ小学校 五年 村田 麗羽  
のどかさよ 優しい方言 落ちつくなあ  
父 村田 立

震災を お腹の中で 過ごしたよ  
本宮まゆみ小学校 六年 根本 美莉愛  
あの日をネ 経験したネ 二人でネ  
母 根本 裕子

夏の夜 ほたるかがやく 岩井の清水  
五百川小学校 四年 鶴巻 芹奈  
ふわふわと 蛍火つづく ふるさとの沢  
母 鶴巻 真由美

ぼくたちも のこそう未来に 原風景  
五百川小学校 四年 國分 岳  
見せよう 未来に 原風景  
母 國分 トモ子

はつとらで おみこしにのる おとうさん  
糠沢小学校 一年 遠藤 颯人  
父の背を 見つめる子を 見守る母  
母 遠藤 優子

光るあせ ぼくの体に しおトマト  
白岩小学校 三年 石川 青  
我が子にも 遠きあの日の 夕涼み  
母 石川 知子

シヨベルカー その手を止めて 泣いてるよ  
白岩小学校 六年 吉田 恭子  
けずられて 緑が消える 悲しいな  
母 吉田 夕香

ごぼうはね みずにつかると ぶかぶかと  
福島大学附属小学校 一年 杉山 晴香  
わかごぼう 母と子が炊く 祖父の飯  
母 杉山 翠

福島県 星空に手のぼし 未来へと  
福島第二中学校 三年 大橋 瑛  
なれるよね 未来を照らす 一番星  
福島第二中学校 三年 迫 優

守りたい 自然のゆたかな 福島を  
吾妻中学校 二年 八木沼 柊来  
繋げたい 里・山・田畑 高き空  
母 八木沼 恵子

川俣が 花火で染まる 暑い夜  
川俣中学校 一年 齋藤 明星  
空見上げ 色彩豊かな 夏の夜  
母 齋藤 文

新しい 未来につなぐ 灯し火を  
川俣中学校 二年 武藤 和花  
未来への 灯し火になる 私達  
川俣中学校 二年 佐藤 優衣

ふるさとの 山の上には あおき空  
川俣中学校 一年 菅野 啓心  
涼風と 心に残る 水の音  
母 菅野 奈緒美

獅子頭 重みが首に 申し掛かる  
伊達中学校 一年 小野 瑛士朗  
四年ぶり 賑わう祭り 感無量  
母 小野 多美子

思い出と さびしさまじる わが母校  
霊山中学校 一年 佐藤 あづさ  
祭りの便り 簫奏たる 「旧」の文字  
母 佐藤 てるみ

ハチ握る ぼくが守るぞ この音色  
霊山中学校 一年 齋藤 蒼天  
父と子が 奏でる太鼓 歴史あり  
母 齋藤 なおみ

ふるさとの 伝統つなぐ みこし引き  
月舘学園中学校 一年 大河内 要  
肩ならへ 我が子とともに みこし引く  
母 大河内 美香

ふるさとの きらめく自然 うつくしい  
月舘学園中学校 二年 武藤 七菜  
まぶしいよ 緑に映える その笑顔  
母 武藤 正子

あかつきは 僕の町の シンボルだ  
醸芳中学校 一年 引地 羽琉  
献上桃 香り豊かな 至福の味  
母 引地 幸恵

原発の 終わりがみえた この年よ  
岩代中学校 一年 齋藤 大喜  
福島の実 輸出に向けて 出発だ  
母 齋藤 由美子

きれいだな 安達太良山の 景色はね  
大玉中学校 一年 佐藤 悠翔  
通学路 常雄偉なる 山 したたる  
母 佐藤 典子

さくら咲き みんな並んで 団子食つ  
大玉中学校 二年 渡邊 希心  
青天の 安達太良の空 舞うさくら  
母 渡邊 郁美



大玉の ふっくら甘い コシヒカリ  
大玉中学校 三年 武田 梓  
身に染みる 地元民の あたたかさ  
母 武田 楓

ふるさとの みんなを見守る 大桜  
白沢中学校 一年 本田 唯  
塩ノ崎 伸びのび育つ 子と桜  
母 本田 由貴

人のため 汗にじませて 復興作業  
白沢中学校 三年 國分 悠翔  
忘れるな 我がふるさと いつも君を待つ  
父 國分 秀明

ふるさとで 一致団結 地域の輪  
白沢中学校 三年 小野 優真  
生きる町 きれいに保って 守ろうよ  
白沢中学校 三年 鈴木 颯介

復興に 別れを願い 新時代  
福島大学附属中学校 一年 最上 理音  
花も実も 星も降る郷 うつくしま  
父 最上 晋平

令和5年度の県北域内の応募総数  
5,563点  
(絆部門:3,934点、ふるさと部門:1,629点)

県入賞作品:4点  
絆部門:最優秀賞 1点 優秀賞 1点 佳作 1点  
ふるさと部門:優秀賞 1点

県2次選考通過作品:10点  
(絆部門:7点、ふるさと部門:3点)



来年度も  
よろしく願いいたします。

令和5年度「ふくしまを十七字で奏でよう絆 ふれあい支援事業」 県北域内選考作品集は、県北教育事務所のホームページでも御覧いただけます。  
(<https://www.pref.fukushima.lg.jp/sec/70110a/>)